

日本病院薬剤師会 療養病床委員会 「介護老人保健施設・介護医療院における薬剤師介入の効果に関する実態調査（2026年度）」



平素より、日本病院薬剤師会の活動にご高配をいただきまして御礼申し上げます。

さて、本会では、介護老人保健施設および介護医療院における薬剤師の介入状況と、その効果に関する実態を把握することを目的として、全国的な調査を実施することいたしました。

本調査は、介護老人保健施設および介護医療院における薬剤師業務の現状とその価値を明確化し、今後の委員会活動および関連領域における薬剤師の役割整理に資するためのものです。

また、本調査で得られた結果は、令和9年度介護報酬改定に向けた検討や要望等を行う上での重要な基礎資料として活用する予定です。

本調査では、本会会員が所属する介護老人保健施設および介護医療院に加え、会員が所属する施設に併設されている、または同一法人・関連法人が運営する介護老人保健施設および介護医療院も調査対象としております。本調査の趣旨をご理解いただき、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【調査対象施設】

- ・介護老人保健施設（全類型）
- ・介護医療院（Ⅰ型・Ⅱ型）

【調査期間】

令和8年8月19日(水)～令和8年9月4日(金)

【回答締切】

令和8年9月4日(金)まで！

【注意事項】

※Googleアカウントにログインしていない場合、入力内容が保存されない可能性がありますため、事前に調査票にて設問内容や回答内容等をご確認後に、ご入力いただきますようお願いいたします。

* 必須の質問です

I. 回答者情報

※同一法人内に複数の介護老人保健施設や介護医療院がある場合は、各々についてご回答いただきますようご協力願います。

その場合、一施設ごとにご回答いただき、回答終了（送信）後、他の施設の回答をお願いいたします。

1. 1. 回答者職種 *

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 医師
- ☐ 薬剤師
- ☐ 看護師
- ☐ 介護職
- ☐ 事務職

☐ その他: _____

2. 2. 回答者氏名 *

3. 3. 回答者メールアドレス *

II. 基本情報（施設情報）

4. 1. 施設名（介護老人保健施設・介護医療院の名称） *

5。 2. 所在地（都道府県・市町村） *

6。 3. 施設種別（介護報酬上の類型） *

⌵ Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 介護老人保健施設（超強化型）
- ☐ 介護老人保健施設（在宅強化型）
- ☐ 介護老人保健施設（加算型）
- ☐ 介護老人保健施設（基本型）
- ☐ 介護老人保健施設（その他型）
- ☐ 介護老人保健施設（療養型）
- ☐ 介護医療院（Ⅰ型）
- ☐ 介護医療院（Ⅱ型）
- ☐ 介護医療院（その他）
- ☐ その他

7。 4. 併設医療機関について *

（※「併設」とは同一敷地内または隣接地に、開設者が同一の医療機関が存在する場合を指します）

1 つだけマークしてください。

- ☐ 併設医療機関なし（独立型）
- ☐ 病院を併設
- ☐ 有床診療所を併設
- ☐ 無床診療所を併設
- ☐ その他:

8。 5. 入所定員 *

⌵ Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 50名未満
- ☐ 50～99名
- ☐ 100～149名
- ☐ 150名以上

9。 6. 貴施設の開設者 *

1 つだけマークしてください。

- ☐ 医療法人
- ☐ 社会福祉法人
- ☐ 市町村等
- ☐ 公益社団・公益財団法人
- ☐ その他:

10。 7. 薬剤師の雇用形態 *

1 つだけマークしてください。

- ☐ 施設での直接雇用
- ☐ 併設医療機関での雇用（兼務）
- ☐ 保険薬局での雇用（兼務）
- ☐ その他:

11。 8. 薬剤師の配置状況（複数選択可） *

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 常勤
- ☐ 非常勤
- ☐ 兼務（病院併任等）
- ☐ 委託
- ☐ その他: _____

12。 9. 薬剤師の常勤換算人数（FTE）「人」 *

（数値のみ入力してください）

※常勤換算（FTE）の算出方法

- ・1週間に数回勤務の場合：（非常勤職員の1週間の勤務時間）÷（施設の常勤職員の1週間の勤務時間）
- ・1カ月に数回勤務の場合：（非常勤職員の1カ月の勤務時間）÷（施設の常勤職員の1週間の勤務時間×4）

常勤換算後の職員数は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位までをご記入ください。

13。 10. 薬剤師の週当たり総配置時間「時間」（数値のみ入力してください） *

※例）1名×9時間＝9時間、2名×4時間＝8時間

14。 11. 薬剤師配置時間の評価 *

1 つだけマークしてください。

- ☐ 十分である 質問16 にスキップします
- ☐ 概ね妥当である 質問16 にスキップします
- ☐ 不足している

11. 先ほどの質問で「不足している」を選択している場合

15. 1 1. 「不足している」を選択している場合、どの程度不足しているか（週○時間程度）
（数値のみ入力してください）

III. 調剤所（調剤室）・薬科機器の状況

16. 1. 独自の調剤所（調剤室）の有無 ^{*}
（併設医療機関の調剤室は「なし」と回答してください）

1 つだけマークしてください。

☐ あり 質問17 にスキップします

☐ なし 質問21 にスキップします

1. 独自の調剤所（調剤室）の有無で「あり」と答えた場合

17. 2-1. 薬剤師が実施していることを選択してください ^{*}

1 つだけマークしてください。

☐ すべての調剤・医薬品管理等 質問19 にスキップします

☐ 一部の調剤・医薬品管理等 質問18 にスキップします

☐ 調剤所（調剤室）はあるが使用していない 質問19 にスキップします

前問で、「一部の調剤・医薬品管理等」を実施している場合

18. 2-2. 前問で、「一部の調剤・医薬品管理等」を実施している場合、薬剤師や他職種が具体的に実施していること

当てはまるものをすべて選択してください。

☐ 〈看護職員等〉が薬の取り揃え（分包・一包化以外）を行っている

☐ 〈薬剤師〉が入所者の持参薬の管理等を実施している

☐ 〈看護職員等〉が入所者の持参薬の管理等を実施している

☐ 〈薬剤師〉が配置薬の管理を実施している

☐ 〈看護職員等〉が配置薬の管理を実施している

☐ 〈薬剤師〉が薬歴管理を実施している

☐ 〈看護職員等〉が薬歴管理を実施している

☐ 〈薬剤師〉が服薬管理を実施している

☐ 〈看護職員等〉が服薬管理を実施している

☐ その他: _____

調剤所が「あり」の場合

19. 3. 調剤所が「あり」の場合、薬科機器の設置状況（複数選択可） ^{*}

当てはまるものをすべて選択してください。

☐ 散剤・錠剤分包機

☐ 全自動錠剤分包機

☐ 一包化鑑査支援装置

☐ 調剤監査支援システム

☐ 薬科機器の設置はない

☐ その他: _____

20。 前問で、「調剤監査支援システム」を選択した場合には、具体的に記載してください

質問 22 にスキップします

1. 調剤所（調剤室）の有無で「なし」と答えた場合

21。 3. 調剤所が「ない」場合、調剤の実施方法（複数選択可） *

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 併設医療機関で調剤を実施している
- ☐ 保険薬局で調剤を実施している（委託）
- ☐ 施設内で看護職員等が薬の取り揃え（分包・一包化以外）を行っている
- ☐ 入所者の持参薬を中心に対応している
- ☐ その他:

III. 調剤所（調剤室）・薬科機器の状況

22。 4. 調剤所の有無にかかわらず、薬剤管理に使用している機器（任意・複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 電子薬歴・服薬管理システム
- ☐ 配薬支援システム
- ☐ 服薬支援ロボット
- ☐ 薬剤管理に使用している機器はない
- ☐ その他:

IV. 入所者の薬剤情報

※以下の設問は、
・介護老人保健施設は直近3ヵ月間に「退所された方」を対象として入所時と退所時を比較して、ご回答ください。
・介護医療院は直近3ヵ月間に「入所してから3ヵ月経過した人」を対象として、入所時と入所後3ヵ月後を比較して、ご回答ください。

23。 1. 入所時に6剤以上の内服薬を服用している入所者の割合 *

Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 50%以上
- ☐ 30～50%未満
- ☐ 10～30%未満
- ☐ 10%未満
- ☐ 該当なし
- ☐ 把握していない

24。 2－1．【内服薬剤数】の変化（6剤以上の入所者を対象）^{*}
〈減薬した入所者の割合〉  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 50%以上
- ☐ 30～50%未満
- ☐ 10～30%未満
- ☐ 10%未満
- ☐ 該当なし
- ☐ 把握していない

25。 2－2．【内服薬剤数】の変化（6剤以上の入所者を対象）^{*}
〈増薬した入所者の割合〉  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 50%以上
- ☐ 30～50%未満
- ☐ 10～30%未満
- ☐ 10%未満
- ☐ 該当なし
- ☐ 把握していない

26。 2－3．【内服薬剤数】の変化（6剤以上の入所者を対象）^{*}
〈変化がない入所者の割合〉  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 50%以上
- ☐ 30～50%未満
- ☐ 10～30%未満
- ☐ 10%未満
- ☐ 該当なし
- ☐ 把握していない

27。 3－1．【服薬回数】の変化（6剤以上の入所者を対象）^{*}
〈減少した入所者の割合〉（例：服薬回数が1日3回→1日1回）  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 50%以上
- ☐ 30～50%未満
- ☐ 10～30%未満
- ☐ 10%未満
- ☐ 該当なし
- ☐ 把握していない

28. 3－2.【服薬回数】の変化（6剤以上の入所者を対象）＊
〈増加した入所者の割合〉

Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 50%以上
- ☐ 30～50%未満
- ☐ 10～30%未満
- ☐ 10%未満
- ☐ 該当なし
- ☐ 把握していない

29. 3－3.【服薬回数】の変化（6剤以上の入所者を対象）＊
〈変化がない入所者の割合〉

Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 50%以上
- ☐ 30～50%未満
- ☐ 10～30%未満
- ☐ 10%未満
- ☐ 該当なし
- ☐ 把握していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30～70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

30. 1. 持参薬の確認・整理＊

Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30～70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

31. 1. 持参薬の確認・整理（薬剤師の関与）＊

1 つだけマークしてください。

- ☐ あり 質問32 にスキップします
- ☐ なし 質問36 にスキップします

1. 持参薬の確認・整理（薬剤師の関与）が「あり」の場合

32。 1. 持参薬の確認・整理（薬剤師の関与の割合） * Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

33。 2. 入所前の薬剤管理方法の確認 * Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

34。 2. 入所前の薬剤管理方法の確認（薬剤師の関与） *

1 つだけマークしてください。

- ☐ あり 質問35 にスキップします
- ☐ なし 質問36 にスキップします

2. 入所前の薬剤管理方法の確認（薬剤師の関与）が「あり」の場合

35。 2. 入所前の薬剤管理方法の確認（薬剤師の関与の割合） * Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

- 36。 3. 処方意図・処方経緯の確認 *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

- 37。 3. 処方意図・処方経緯の確認（薬剤師の関与） *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ あり 質問38 にスキップします
- ☐ なし 質問39 にスキップします

3. 処方意図・処方経緯の確認（薬剤師の関与）が「あり」の場合

- 38。 3. 処方意図・処方経緯の確認（薬剤師の関与の割合） *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

- 39。 4. 採用薬・ジェネリック医薬品への変更提案 *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

- 40。 4. 採用薬・ジェネリック医薬品への変更提案（薬剤師の関与） *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ あり 質問41 にスキップします
- ☐ なし 質問42 にスキップします

4. 採用薬・ジェネリック医薬品への変更提案（薬剤師の関与）が「あり」の場合

41。 4. 採用薬・ジェネリック医薬品への変更提案（薬剤師の関与の割合）*  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

42。 5. 薬物治療内容の調整（減薬等）の提案*  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

43。 5. 薬物治療内容の調整（減薬等）の提案（薬剤師の関与）*

1 つだけマークしてください。

- ☐ あり 質問44 にスキップします
- ☐ なし 質問45 にスキップします

5. 薬物治療内容の調整（減薬等）の提案（薬剤師の関与）が「あり」の場合

44。 5. 薬物治療内容の調整（減薬等）の提案（薬剤師の関与の割合）*  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

- 45。 6. 服薬状況の確認（アドヒアランス評価） * Dropdown
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

- 46。 6. 服薬状況の確認（アドヒアランス評価）（薬剤師の関与） *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ あり 質問47 にスキップします
- ☐ なし 質問48 にスキップします

6. 服薬状況の確認（アドヒアランス評価）（薬剤師の関与）が「あり」の場合

- 47。 6. 服薬状況の確認（アドヒアランス評価）（薬剤師の関与の割合） * Dropdown
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）

B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）

C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）

D：実施していない

- 48。 7. 副作用のモニタリング * Dropdown
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

- 49。 7. 副作用のモニタリング（薬剤師の関与） *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ あり 質問50 にスキップします
- ☐ なし 質問51 にスキップします

7. 副作用のモニタリング（薬剤師の関与）が「あり」の場合

50。 7. 副作用のモニタリング（薬剤師の関与の割合） * Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

51。 8. 処方変更後の経過確認 * Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

52。 8. 処方変更後の経過確認（薬剤師の関与） *

1 つだけマークしてください。

- ☐ あり 質問 53 にスキップします
- ☐ なし 質問 54 にスキップします

8. 処方変更後の経過確認（薬剤師の関与）が「あり」の場合

53。 8. 処方変更後の経過確認（薬剤師の関与の割合） * Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

- 54。 9. 退所後の生活環境に応じた服薬タイミング調整 *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

- 55。 9. 退所後の生活環境に応じた服薬タイミング調整（薬剤師の関与） *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ あり 質問 56 にスキップします
- ☐ なし 質問 57 にスキップします

9. 退所後の生活環境に応じた服薬タイミング調整（薬剤師の関与）が「あり」の場合

- 56。 9. 退所後の生活環境に応じた服薬タイミング調整（薬剤師の関与の割合） *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

- 57。 10. 退所先への薬剤情報提供（処方意図・変更理由等） *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

- 58。 10. 退所先への薬剤情報提供（処方意図・変更理由等）（薬剤師の関与） *
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ あり 質問 59 にスキップします
- ☐ なし 質問 60 にスキップします

10. 退所先への薬剤情報提供（処方意図・変更理由等）（薬剤師の関与）が「あり」の場合

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

1 つだけマークしてください。

- ☐ あり 質問 63 にスキップします
- ☐ なし 質問 64 にスキップします

1 2. 1日薬価の計算・把握（薬剤師の関与）が「あり」の場合

63。 1 2. 1日薬価の計算・把握（薬剤師の関与の割合） * Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

V. 薬物療法最適化に関する取組状況

※以下の問いは、A～D区分＋薬剤師関与（あり/なし）を選択してください

【回答欄の説明】

- A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- D：実施していない

64。 1 3. ポリファーマシー対策（抗コリン薬・ハイリスク薬等の周知を含む） * Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

65。 1 3. ポリファーマシー対策（抗コリン薬・ハイリスク薬等の周知）（薬剤師の関与） *

1 つだけマークしてください。

- ☐ あり 質問 66 にスキップします
- ☐ なし 質問 67 にスキップします

1 3. ポリファーマシー対策（抗コリン薬・ハイリスク薬等の周知）（薬剤師の関与）は「あり」の場合

66。 1 3. ポリファーマシー対策（抗コリン薬・ハイリスク薬等の周知）（薬剤師の関与の割合） * Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ A：ほとんどの入所者に実施（概ね70%以上）
- ☐ B：一部の入所者に実施（概ね30~70%未満）
- ☐ C：限られた入所者に実施（概ね30%未満）
- ☐ D：実施していない

1 3. ポリファーマシー対策

67。 1 3. ポリファーマシー対策（抗コリン薬・ハイリスク薬等の周知）（活用しているツール）

VI. ケアの質向上に資する取組（事例収集）

貴施設において、薬剤師の関与により、薬物療法の適正化や安全性、QOLの向上、症状の改善など、ケアの質の向上につながった取組事例についてお答えください。複数ある場合は、代表的な事例についてお答えください。（個人が特定されない形で記載してください）

68。 事例分類（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 多剤服用の解消
- ☐ 転倒回数の減少
- ☐ 薬剤費削減
- ☐ 医療安全
- ☐ その他: _____

69。 事例タイトル

70。 事例概要
〈介入前の状況〉

71。 事例概要
〈薬剤師の介入した具体的な内容〉

72。 事例概要
〈関与した職種〉

73。 事例概要
〈介入後の変化〉

74。 事例概要
〈その他（自由記載）〉

※事例につきまして、提供可能な資料等がございましたら、
somu@jshp.or.jpにお送りいただけますと幸いです。
また、上記でお答えいただきました以外にも、事例がございましたら、
併せてご連絡をいただけますと幸いです。

VIIー 1. 施設職員の負担軽減に関する実態

75。 1. 薬剤師の介入は、施設職員の業務負担軽減に貢献していると考えられますか *

1 つだけマークしてください。

- ☐ 大きく貢献している 質問76 にスキップします
- ☐ ある程度貢献している 質問76 にスキップします
- ☐ あまり貢献していない 質問78 にスキップします
- ☐ 貢献していない 質問78 にスキップします
- ☐ わからない 質問78 にスキップします

前問で、「大きく貢献している」「ある程度貢献している」と回答した場合

76。 2. 負担軽減につながった職種（複数選択可） *

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 医師
- ☐ 看護職員
- ☐ 介護職員
- ☐ その他: _____

77。 3. 負担軽減につながった内容（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 持参薬確認・薬剤情報整理に係る負担軽減
- ☐ 処方内容の確認・調整に係る負担軽減
- ☐ 薬剤に関する相談対応の負担軽減
- ☐ 服薬簡素化等による服薬回数の減少に伴う服薬介助負担の軽減
- ☐ 剤形変更や薬剤変更等による服薬介助負担の軽減
- ☐ 副作用対応や経過観察に係る負担軽減
- ☐ 退所時の薬剤情報提供・情報連携に係る負担軽減
- ☐ その他: _____

VII－2. 施設職員の負担軽減に資する取組（事例収集）

貴施設において、薬剤師の関与により、服薬介助や薬剤管理、医薬品に関する確認・対応など、施設職員の業務負担の軽減につながった取組事例についてお答えください。複数ある場合は、代表的な事例についてお答えください。（個人が特定されない形で記載してください）

78。 事例分類（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 服薬簡素化
- ☐ 調剤時間の削減
- ☐ 配薬時間の削減
- ☐ 職員負担軽減
- ☐ 嚥下のしやすさ改善
- ☐ その他: _____

79。 上記、事例分類で「職員負担軽減」を選択した場合、負担軽減となった職員について

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 医師
- ☐ 看護師
- ☐ 介護職
- ☐ その他: _____

80。 事例タイトル

81。 事例概要
〈介入前の状況〉

82。 事例概要
〈薬剤師の介入した具体的な内容〉

83。

事例概要
〈関与した職種〉

84。

事例概要
〈介入後の変化〉

85。

事例概要
〈その他（自由記載）〉

※事例につきまして、提供可能な資料等がございましたら、
somu@jsnp.or.jpにお送りいただけますと幸いです。
また、上記でお答えいただきました以外にも、事例がございましたら、
併せてご連絡をいただけますと幸いです。

VIII. 居宅療養管理指導に関する実態

※併設もしくは関連の医療機関において、病院薬剤師が算定している場合のみ回答してください

86。

1. 同一利用者に対する月3回以上の訪問経験（令和8年1月～6月の間）

Dropdown

1つだけマークしてください。

☐

ない

質問88にスキップします

☐

ある

質問87にスキップします

1. 月3回以上の訪問経験が「ある」場合

87。

1. 月3回以上の訪問経験が「ある」場合 〈その理由〉

VIII. 居宅療養管理指導に関する実態

88。 2－1．半年間（1月～6月）の居宅療養管理指導の実人数「人」
（数値のみ入力してください）

89。 2－2．半年間（1月～6月）の居宅療養管理指導の総算定件数「件」
（数値のみ入力してください）

90。 3．半年間（1月～6月）の総訪問回数（算定外訪問含む）「回」
（数値のみ入力してください）

91。 4．月4回の訪問の事例（任意）

92。 5－1．月4回の訪問が可能であれば、〈指導の質〉はどう変化すると考えますか。

⌵ Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 大きく向上する
- ☐ ある程度向上する
- ☐ あまり変わらない
- ☐ 変わらない

93。 5－2．月4回の訪問が可能であれば、〈利用者のケアの質〉はどう変化すると考えますか。

⌵ Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 大きく向上する
- ☐ ある程度向上する
- ☐ あまり変わらない
- ☐ 変わらない

IX. その他

94。 1．薬剤師配置により改善したと考えられる点（自由記載）

95。 2. 制度・運用上の課題や今後充実すると良いと考えられる取組みがあればご記入ください

送信ボタンを押下してください。
ご協力くださりましてありがとうございました。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム